

Astra Tech Implant System®

持続性と信頼性

健全な科学によるたゆまぬ挑戦



さらに探究する理由とは

あなたとあなたの患者のために

インプラントの患者に美しく自然な仕上がりを提供するには、生物学的持続性、つまり時間をかけて辺縁骨と周囲の軟組織が調和していくことが必要です。

この調和は、インプラントデザイン、表面処理、アバットメントとの接合といった、インプラントシステムのすべての要素が患者の生物学的状態と一致して初めて実現します。

ただし、生物学的持続性は最終地点ではなく、通過点です。

さらに研究を重ね、健全な科学技術で挑戦し続けることで、生物学的持続性を証明するエビデンスを提供し、最適な歯科インプラント治療の結果を生み出すことができます。

インプラント埋入と荷重開始からの骨レベルの維持について記録した オッセオスピードインプラントに関する前向き研究の5年間のデータの要約によると、軟組織は安定し、骨の吸収は平均でわずか 0.3 mm であることが確認されました。

デンツプライインプラントは健全な科学技術に全力で取り組んでいるため、さらに研究を重ね、すべての人が自信を持って食べ、話し、笑えるための生物学的持続性を提供します。それが重要だから。

さらに詳しく説明しましょう。

本タログ・マニュアル中に記載されている™および®は、米国連邦商標法に基づき記載されたもので、日本における登録商標を意味するものではありません。



安心できる結果

患者の審美と満足

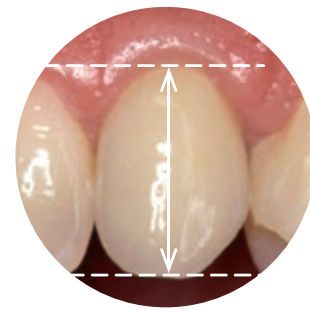
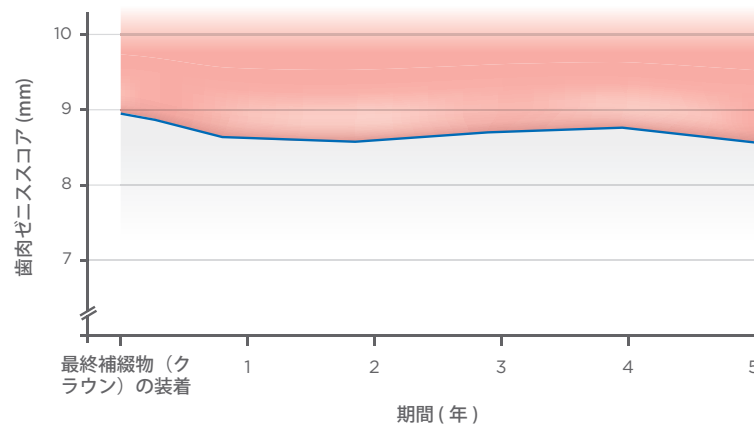
患者に最適な審美結果を提供することは、歯科インプラント治療の成功のために重要な要因であり、患者の満足と QOL (クオリティオブライフ) 向上へのカギとなります。審美と患者満足度を測定する研究では、オッセオスピードインプラントを用いることで結果が向上することが報告されています。

- インプラント埋入後、5 年間はインプラント周囲の軟組織が安定しています。『安定している』とは、クラウンの装着から 1 年間、組織の安定による歯肉ゼニススコア^{1~4}および歯冠乳頭の高さが増加している状態を指します^{1,2,5}。
- 厳しい状況での 3 年後のフォローアップでも歯肉のリセッションは最小限です。頬舌または近遠心的スペースが狭い状況でも安定した軟組織レベルで、平均歯肉ゼニススコアは変わりません。^{3,4}
- オッセオスピードインプラントで治療した患者は、治療の全体的な満足度が向上したと報告しています。⁶⁻⁹

「この研究やその他の研究で、クラウン装着以降の組織の安定を確認しています。良好な計画と治療の実施により、組織の安定性が報告されたことで、審美的なインプラント治療を提供する際に、歯科医は自信を持つことができます」

Dr. Lyndon Cooper

治療した部位に埋入したインプラントの経時的な歯肉ゼニススコア (mm)¹



歯肉ゼニススコアは、(唇) 頬側歯肉縁の最下点からクラウンの切端までの直線距離として定義されます。時間の経過による歯肉ゼニススコアの減少は、歯肉組織の増加を意味します。

- Cooper LF, Reside GJ, Raes F, et al. Immediate provisionalization of dental implants placed in healed alveolar ridges and extraction sockets: a 5-year prospective evaluation. *Int J Oral Maxillofac Implants* 2014;29(3):709-17.
- De Bruyn H, Raes F, Cooper LF, et al. Three-years clinical outcome of immediate provisionalization of single OsseoSpeed implants in extraction sockets and healed ridges. *Clin Oral Implants Res* 2013;24(2):217-23.
- Maiorana C, King P, Quaas S, et al. Clinical and radiographic evaluation of early loaded narrow-diameter implants: 3 years follow-up. *Clin Oral Implants Res* 2015;26(1):77-82.
- Galindo-Moreno P, Nilsson P, King P, et al. Clinical and radiographic evaluation of early loaded narrow diameter implants: 1-year follow-up. *Clin Oral Implants Res* 2012;23(5):609-16.
- Donati M, La Scala V, Di Raimondo R, et al. Marginal bone preservation in single-tooth replacement: a 5-year prospective clinical multi-center study. *Clin Implant Dent Relat Res* 2015;17(3):425-34.
- Raes F, Cosyn J, De Bruyn H. Clinical, aesthetic and patient-related outcome of immediately loaded single implants in the anterior maxilla: a prospective study in extraction sockets, healed ridges, and grafted sites. *Clin Implant Dent Relat Res* 2013;15(6):819-35.
- Erkapers M, Ekstrand K, Baer RA, et al. Patient satisfaction following dental implant treatment with immediate loading in the edentulous atrophic maxilla. *Int J Oral Maxillofac Implants* 2011;26(2):356-64.
- Vercruyssen M, van de Wiele G, Teughels W, et al. Implant and patient-centered outcome of guided surgery: a 1-year follow-up, an RCT comparing guided surgery with conventional implant placement. *J Clin Periodontol* 2015;41(12):1154-60.
- Slot W, Raghoobar GM, Vissink A, et al. Maxillary overdentures supported by four or six implants in the anterior region: 1-year results from a randomized controlled trial. *J Clin Periodontol* 2013;40(3):303-10.

健全な科学による優れた性能

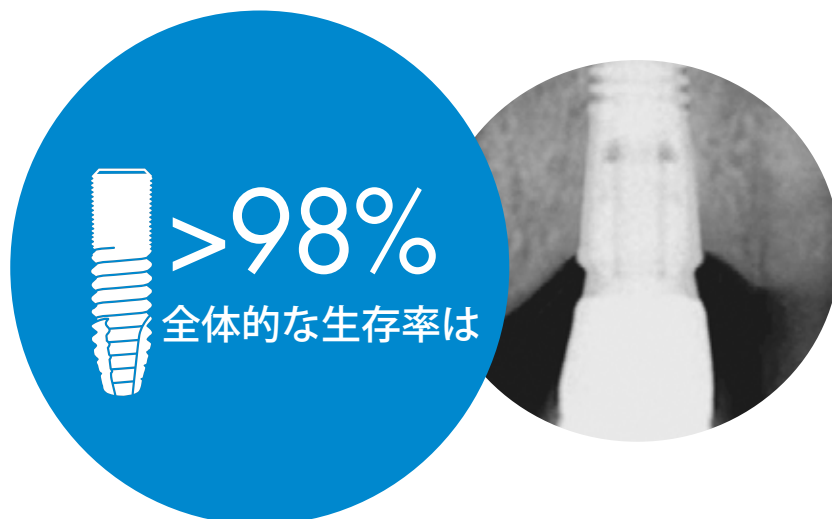
生物学的持続性がエビデンスによって確認されています。

1986年、歯科インプラント治療における辺縁骨のリモデリングパターンに関するレビュー論文が発表されました。データによると、辺縁骨の最大の吸収は、早期の治癒段階と、機能後の最初の1年までに起こっていることが示されました。その後、辺縁骨のリモデリングは、5年後で約-1.5 mmで安定しました。この結果は、辺縁骨のリモデリングの標準的な基準となりました。*

さらに理解を深めるため、骨の維持およびリモデリングに関するアストラテックインプラントシステムの成績をフォロー（観察）している系統的文献およびレビューを文献検索し、慎重に再検討しました。

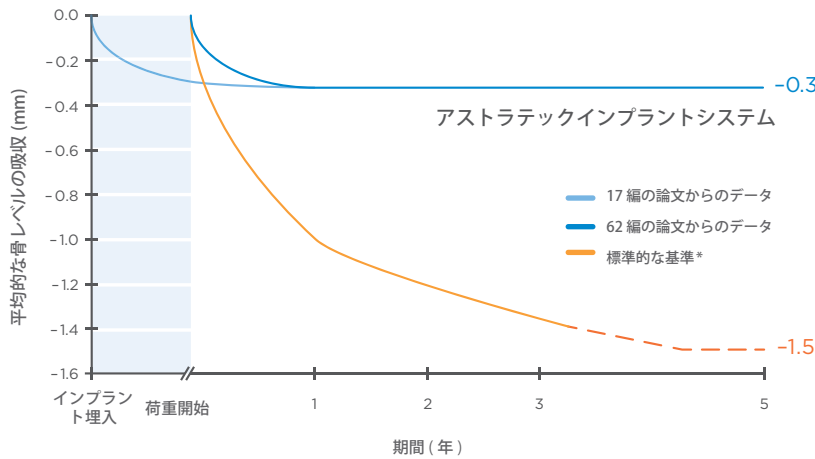
「オッセオスピードのような現代のインプラントは、5年以上あるいはそれ以上のフォローアップで、辺縁骨の吸収を最小限に抑え続けることが分かります。今、次のような目的のため、博士論文プログラムを展開しています。その目的とは、我々の1986年の標準的な基準と比較して、許容できる辺縁骨吸収に関するより厳しい成功基準を導入することです。」

Prof. Tomas Albrektsson



多くの研究において、オッセオスピードインプラント周囲の辺縁骨が、5年間の機能後も、標準的な基準以上によく維持されていることが示されています**

アストラテックインプラントシステムによる辺縁骨の維持



平均的な骨レベルの吸収
わずか (たったの)
0.3

検索基準

- 英語による論文査読のある雑誌に掲載された前向き研究
- フルコホート研究 (10名以上の患者で、荷重開始後に最低1年以上のフォローアップ)
- 標準的プロトコル (骨増生、抜歯窩への即時埋入を含まない)
- インプラント埋入あるいは荷重開始時点からの辺縁骨維持の評価

重要な所見

- 17編の論文によるデータによると、インプラント埋入時から5年後までの骨レベル吸収の平均値は0.3 mmでした。
- 62編の論文によるデータによると、インプラント荷重開始から1年後の骨レベル吸収の平均値は0.3 mmで、5年間安定していました。
- 全体的なインプラントの生存率は98%を上回りました。

専門医と一般開業医を含む、教育機関と開業医の両方で研究が実施されました。

* 以下による標準的な基準 (荷重から1年間で1 mm未滿、その後は経年的に0.2 mm未滿の骨吸収。5年間の荷重後は約-1.5 mmで安定する)。Albrektsson T. et al., Int J Oral Maxillofac Implants 1986;1(1):11-25, Albrektsson T. and Zarb GA., Int J Prosthodont 1993;6(2):95-105, Roos J. et al., Int J Oral Maxillofac Implants 1997;12(4):504-514.

** アストラテックインプラントシステムのレベルは、標準的な外科手順により、荷重開始後1年以上フォローアップされた10名以上の患者のコホート研究でX線データを提示している62編の論文 (論文査読のある雑誌に英語で掲載されたもの) のデータに基づいています。2014年9月時点での文献検索



すべての出版物リストについては、dentsplyimplants.com/science にアクセスしてください。



生物学的持続性を支える調和

歯科インプラント成功の基盤

適切に維持された辺縁骨は、隣接した軟組織を支えるために重要です。健康で十分な量の骨と軟組織によって、理想的な審美性を患者に提供します。



生物学的持続性を提供するためのカギとなる要因は、アストラテックインプラントシステムバイオマネジメントコンプレックスです。相互依存する機能の独自の組み合わせが、短期と長期の両方において、信頼性と予知性の高い審美結果を生み出します。



OsseoSpeed™ – より多くの骨を、より早く
生化学的に処理されたチタン表面が骨治療
のプロセスを促進します。

MicroThread™ – 生体力学的な骨の刺激
インプラント頸部の微細なスレッドによ
り、最適な荷重と応力の分配を提供します。

Conical Seal Design™ – 強固で安定した適合
内側 11° の円錐形の連結はインプラント内部を
周囲組織から封鎖し、微小動揺と微小漏洩を最小
限にします。

Connective Contour™ – 軟組織の接触域
とボリュームの増加
アバットメントをインプラントに接合す
ると、独自の輪郭が形成されます。

アップグレード の時期について

最適な機能回復において辺縁骨がどれほど重要かを考えると、現在のご自身のインプラントシステムを検討し、アストラテックインプラントシステムで可能な辺縁骨の維持と比較することをお勧めします。

健全な科学と広範囲な
研究が重要であると
お考えであれば、デンツ
プライインプラントを
ぜひご検討ください。
—それが重要だから。

| クラス分類 | 販売名 | 一般的名称コード | 一般的名称 | 承認・認証・届出番号 |
|-------|--------------------------------|----------|------------------|------------------|
| Ⅲ | アストラテック インプラント | 42348000 | 歯科用インプラントフィクスチャ | 20700BZG00070000 |
| Ⅲ | アストラテック インプラント 補綴用コンポーネントS | 70910000 | 歯科用インプラントアバットメント | 20800BZG00033000 |
| Ⅲ | アストラテック インプラント 補綴用コンポーネントN | 70910000 | 歯科用インプラントアバットメント | 20800BZG00034000 |
| Ⅲ | オッセオスピード | 42348000 | 歯科用インプラントフィクスチャ | 22300BZI00015000 |
| Ⅲ | アストラテック インプラント 補綴用コンポーネント | 70910000 | 歯科用インプラントアバットメント | 22400BZI00003000 |
| Ⅲ | アストラテック インプラント 暫間用アバットメント | 70910000 | 歯科用インプラントアバットメント | 22400BZX00329000 |
| Ⅲ | オッセオスピード TX プロファイル | 70909000 | 歯科用インプラントシステム | 22500BZI00001000 |
| Ⅲ | アストラテック ロケーターアバットメント | 70910000 | 歯科用インプラントアバットメント | 22800BZX00143000 |
| Ⅱ | ロケーター インサート | 38577000 | 歯科用精密バーアタッチメント | 228AMBZX00002000 |
| Ⅱ | アストラテック インプラント 単回使用ドリル | 36249002 | 単回使用整形外科用バー | 223AMBZI00002000 |
| Ⅱ | アストラテック インプラント 外科及び補綴用インスツルメント | 70965002 | 電動式歯科用インプラント手術器具 | 223AMBZX00003000 |
| Ⅱ | アストラテック インプラント 補綴用上部構造体 | 70819000 | 歯科インプラント用上部構造材 | 225AMBZX00001000 |
| Ⅱ | ODシリンダー | 70819000 | 歯科インプラント用上部構造材 | 225AMBZX00004000 |
| Ⅱ | セミバーンアウトシリンダー | 70819000 | 歯科インプラント用上部構造材 | 225AMBZX00005000 |
| Ⅰ | アストラテック インプラント インスツルメント | 70965001 | 歯科用インプラント手術器具 | 13B1X10236Y05000 |
| Ⅰ | アストラテック インプラント 技工用器具 | 70757000 | 歯科インプラント技工用器材 | 13B1X10236Y05010 |
| Ⅰ | アストラテック オステオトーム | 70965001 | 歯科用インプラント手術器具 | 13B1X10236Y05020 |
| Ⅰ | FA インスツルメント | 70965001 | 歯科用インプラント手術器具 | 13B1X10236Y05030 |
| Ⅰ | アストラテック インプラント 補綴用器具 | 70722000 | 歯科インプラント補綴用器具 | 13B1X10236Y05040 |
| Ⅰ | FA固定用スクリューセット | 35095000 | 手術用ドリルビットガイド | 13B1X10236Y05050 |
| Ⅰ | ロケーター 技工用器具 | 70757000 | 歯科インプラント技工用器材 | 13B1X10236Y05430 |
| Ⅰ | ロケーター 補綴用器具 | 70722000 | 歯科インプラント補綴用器具 | 13B1X10236Y05440 |

デンツプライシロナ インプラントについて

デンツプライシロナ インプラントは、アンキロス、アストラテックインプラントシステム、およびザイブのインプラント等のラインアップ、患者固有のアトランティス ソリューションやシムプラントガイドドサージェリーなどのデジタル技術、およびステップスなどの専門的なビジネス開発プログラムを含む、インプラント治療のすべてのフェーズに対応した包括的なソリューションを提供しています。デンツプライシロナインプラントは、歯科医療従事者のために必要な価値を創出し、予知性が高く長期に安定したインプラント治療を実現し患者の QOL の向上を目指しています。

デンツプライシロナについて

デンツプライシロナは、世界最大級の歯科向け製品およびテクノロジーのメーカーで、世界の歯科業界と患者に向け、革新的なサービスを130年にわたり提供しています。デンツプライシロナは、世界的ブランドの強力なポートフォリオの下、歯科製品および口腔衛生製品を含む包括的なソリューション、並びにその他の医療用消費器材を開発、製造、および販売しています。

デンタルソリューションカンパニーとしてのデンツプライシロナの製品は、革新的で高品質かつ効果的なソリューションを提供することにより、患者のケアを向上させ、より優れた安全かつスピーディーな歯科治療を実現します。デンツプライシロナはペンシルベニア州ヨークに本社を構え、オーストリアのザルツブルグに海外事業本部を構えています。同社の株式は、XRAY 銘柄で米国 NASDAQ に上場しています。

デンツプライシロナおよび同社製品の詳細については、www.dentsplysirona.com を参照してください。

THE DENTAL
SOLUTIONS
COMPANY

